Drone Impact Challenge ASIA CUP 2016

Ver.2

テクニカルレギュレーション

本大会は、ドローン特区として、無線に関する特定実験試験局制度に基づき行なわれます。 一部出場選手については、この制度に従って競技を行います。予めご了承の程、宜しくお願いいたします。

■ マスタークラス (FPV 部門)

参加条件

- ・アマチュア無線従事者免許証の保持
- ・無線局免許状の保持
- ・ドローン保険加入証明書の保持

※いずれも当日は各証明書をご持参下さい。

- ・プロポ : 日本の電波法技術基準適合証明マーク付き
- ・プロペラ:直径6インチ (15.2cm) 以下。3 枚羽根プロペラまで可
- ・フレームサイズ:モーター間 最大 330mm。最小サイズは制限無 モータースラスト角 0 度厳守 スラストプレート追加禁止 モーターマウントチルト禁止
- モーター数:3、4または6個
- ・バッテリー:最大4セル リポバッテリー。最大4.2V/セル HV バッテリーの使用は不可
- ・ビデオトランスミッター (VTX): 25mW 推奨。200mW 以下
- ・記録用デジタルカメラ:搭載必須。1080 60f。(記録用 SD カードメディア貸出予定)
- ・LED : 搭載必須。(大会本部から 5V 若しくは 12V の LED 貸出予定)
- ・計測用トランスポンダー: 搭載必須。 5 V 受信機サーボコネクター接続。機体の右側に 機体と垂直に受光部を設置(大会本部から貸出予定)

■ Under199 クラス (FPV 部門)

参加条件

- ・アマチュア無線従事者免許証
- •無線局免許状
- ・ドローン保険加入
- ・プロポ : 日本の電波法技術基準適合証明マーク付き
- ・最大重量 199g (カメラとビデオトランスミッターを外した状態)

飛行可能な状態で重量検査を予定(カメラ、ビデオトランスミッター、OSD 等飛ぶことに 必要のないものは外して検量可能)

- ・バッテリー:最大4セル リポバッテリー。最大4.2V/セル HV バッテリーの使用は不可
- ・ビデオトランスミッター (VTX): 25mW 推奨。200mW 以下
- ・記録用デジタルカメラ:搭載任意
- ·LED : 搭載任意
- ・計測用トランスポンダー: 搭載必須。 5 V 受信機サーボコネクター接続。機体の右側に 機体と垂直に受光部を設置(大会本部から貸出予定)

■ レギュラークラス (目視部門)

- ・プロポ : 日本の電波法技術基準適合証明マーク付き
- ・最大フレームサイズ モーター間 最大 $3.30 \, \text{mm}$ 最小制限なし 参考; ファントム $4 \, \text{サイズは参加可}$
- ・プロペラ : 直径 9 インチ (22.8cm) 以下。3 枚羽根プロペラまで可 モータースラスト角 0 度厳守 スラストプレート追加禁止 モーターマウントチルト禁止
- モーター数:3、4または6個
- ・バッテリー:最大4セル リポバッテリー。最大4.2V/セル HV バッテリーの使用は不可
- ・オンボードカメラ:搭載任意
- ·LED : 搭載任意
- ・トランスポンダー: 搭載不要

■ フリースタイルクラス

参加条件

- ・アマチュア無線従事者免許証
- 無線局免許状
- ・ドローン保険加入
- ・プロポ : 日本の電波法技術基準適合証明マーク付き
- ・FPV による飛行操縦 目視飛行は不可
- フレーム:制限無
- ・モーター数:制限無

・バッテリー:制限無